

# ベラルーシ公開情報とりまとめ

(2月5日～2月11日)

2024年2月21日

在ベラルーシ大使館

## 【主な出来事】

### ●ベラルーシ・ウズベキスタン首脳会談(2月8日、於:タシケント)

#### 【ルカシェンコ大統領動静】

##### ●ウズベキスタン訪問

(1) 両国首脳会談

・ルカシェンコ大統領は、両国の貿易高を約1年半後には10億ドルに到達させることに意欲を示した。

・両国首脳は、企業提携の発展、地域間交流の活性化、文化・人的交流の継続等、様々な分野における両国の連携につき協議。

(2) 二国間の合意文書は以下のとおり。

・2024年-2025年の両国間協力発展行事計画

・商品の電子認証システム適用に関する協定

・競争発展・消費者権利保護・コマーシャル市場の規制分野における協定

以上をはじめ、スポーツ分野、教育分野、学術分野、農業分野等の二国間文書計16文書が署名された。

(2月8日 大統領府)

##### ●春節に寄せた習近平・中国国家主席宛の祝電

・中国は自国の特性に即した社会主義を掲げつつ、国際舞台における均衡・平和・正義の実現においてますます重要な役割を果たしている。

・技術や投資に関する協力及び人的交流の活性化に期待。ベラルーシが中国にとって、この地域におけるイノベーションの重要な場となることができるよう、様々な提案をする用意あり。

(2月9日 大統領府)

##### ●イラン革命記念日に寄せたライースィ・イラン大統領宛の祝電

・ルカシェンコ大統領は、イランの上海協力機構(SCO)及びBRICS加盟を支持。この加盟が、ベラルーシ・イランの戦略パートナーシップの確立を後押しするものとなることを期待。

・2023年3月のイラン訪問時の合意事項の実現を期待。ライースィ・イラン大統領をベラルーシ訪問に改めて招待。

(2月11日 大統領府)

#### 【外交】

##### ●欧州安全保障条約機構(OSCE)理事会によるベラルーシ情勢に関する共同声明

・同声明では、昨今のベラルーシ当局による政治犯及びその家族に対する抑圧は、来るべき選挙と関連性があると指摘。ベラルーシ当局に対し、政治犯の釈放と、ウクライナ侵略戦争におけるロシア側の支援の停止を求めた。

(2月8日 OSCE 米国代表部、「ゼルカロ(鏡)」)

##### ●台湾は、新たに工作機械77品目に関し、ベラルーシ及びロシアへの輸出制限を導入

・台湾側は、ウクライナ侵略戦争において、台湾のハイテク機械が使用されることを防ぐためとしている。

(2月8日 「ゼルカロ(鏡)」)

#### 【内政】

##### ●1月に政治的理由で有罪判決を受けた人は120人以上

(2月8日 人権団体「ヴァスナ(春)」)

##### ●2月9日現在の政治犯の数は1,419人

(2月9日 人権団体「ヴァスナ(春)」)

#### 【軍事・安全保障】

##### ●ベラルーシに入国したウクライナ人の人数

(2月2日～2月9日)

・1週間で1,610人の入国を確認。このうちポーランド

経由は 1,076 人、リトアニア経由は 523 人、ラトビア経由は 11 人だった。

・国家国境委員会は、出国したウクライナ人の人数を公表していない。

(2月9日 国家国境委員会、Pozirk)

### ●ベラルーシから欧州への不法越境の試み

(2月5日～2月11日)

・リトアニア国境警備局は少なくとも6人を阻止。

・ラトビア国境では不法越境の試みが確認されず(同国国境では既に32日間不法越境の試みが確認されていない)。

・ポーランド国境警備隊は少なくとも49人を阻止。

(2月6日～2月12日 Pozirk)

### 【治安・犯罪】

#### ●2月25日の下院・地方議会統一選挙に向けた警戒態勢の強化

(1) 検察による警戒

・ヴォロニン次長検事は、選挙期間中、国内の法と秩序の確保の問題に一層の注意を払う旨発言し、とりわけ、扇動的な大規模イベント、集会、会合、ピケを警戒。

(2) 退役軍人、自警団、ベラルーシ共和国青年団が警察とともに投票所で警備

・クプチェニャ内務省・法秩序・予防総局局長の発言によるもの。

・同局長によれば、2月19日以降、内務省と国内軍は「強化体制」に入り、全ての投票所で24時間体制での警備を開始する。

(2月6日 検察、9日 国営ベルタ通信)

#### ●クルトイ駐ロシア・ベラルーシ大使は、ベラルーシとロシアが「過激主義者」及び「過激派資料」のリストの統合を図っている旨発言

・同大使は、統合の理由を「ロシアで過激派と認識されている組織が、ベラルーシで何らかのメッセージを公表したり、ベラルーシで過激派と認識されている組織がロシアでメッセージを公表したりすると、市民が混乱する」ためと発言し、ベラルーシで「過激主義者」と認定された組織・個人がロシアに逃亡した場合、刑事

手続が行えず、またその逆も然りである現状への懸念を表明。

(2月6日 国営ベルタ通信)

#### ●1月23日から翌週にかけて行われた大規模捜査の対象者は224人

・捜査対象は、元政治犯及び政治犯の親族や近親者で、捜査対象の多くは女性であった。

・捜査を受けた人々のうち、数十人が刑事裁判で有罪判決を受けた。

(2月7日 「ヴァスナ(春)」)

### 【統計等】

#### ●2023年の貿易収支は30億米ドル超の赤字に

・2023年の対外貿易総額は834億2,450万米ドル(前年比8.6%増)

・輸出:401億6,820万米ドル(前年比4.7%増)

・輸入432億5,630万米ドル(前年比12.4%増)

(2月5日 国家統計委員会、Pozirk)

#### ●2023年のがんの新規発症件数は5万6,000件(前年比約6,000件増)

(2月6日 国営ベルタ通信、Pozirk)

#### ●2023年、法務省はNPO410団体に書面での警告を発し、107の公共団体、11の政党、2つの財団を廃止

(2月10日 Pozirk)

(了)